

医療情報共有プラットフォームⅡ期構築業務 落札者 選定基準評価表

資料6

評価の目的

技術	1	Ⅱ期事業推進に関する事項							
		Ⅱ期事業推進上のコンセプトを理解し、事業推進上の課題の把握能力、問題解決能力を評価する。				採点	最高点	重み	配点
	①	Ⅱ期事業推進上のコンセプトを理解し、提案書が明確かつわかりやすく表現されている。	Ⅱ期事業のコンセプトの理解力	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる	0.0	4	1	4	
	②	Ⅱ期事業推進上、将来起こりうる課題等を把握し、将来に向けた提案等が明確かつわかりやすく表現されている。	Ⅱ期事業推進上の課題の把握能力、問題解決能力	1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	1	4	
	計				0.0			8	
	2	プロジェクト管理に関する事項							
		Ⅱ期事業開始時の機構外（大阪府内）での他医療機関との連携、また将来的な全国規模の多拠点プロジェクトでの管理能力を評価する。 ※下記各項目において、1つでも1.0点以下がある場合は失格とする。				採点	最高点	重み	配点
	①	多拠点を踏まえたプロジェクト遂行時の体制や要員が確保できる。	実施体制	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	1	4	
	②	多拠点への展開を踏まえたスケジュール管理がされている。	スケジュール管理		0.0	4	1	4	
	③	多拠点への展開での進捗状況や課題等、情報のフィードバックについて記述されている。	報告ルート		0.0	4	1	4	
計				0.0			12		
3	事業実績に関する事項								
	本委託事業を行う上での必須要件である要員の経験				採点	最高点	重み	配点	
①	地域医療ネットワーク構築業務の実績について評価する。	地域医療ネットワーク構築業務の業務実績	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる	0.0	4	1	4		
②	地域医療ネットワーク構築業務におけるスケジュール・組織体制等に関して評価する。	地域医療ネットワーク構築時のプロジェクト推進力	1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	1	4		
計				0.0			8		

医療情報共有プラットフォームⅡ期構築業務 落札者 選定基準評価表

資料6

4 必須要件の実現性について				採点	最高点	重み	配点
Ⅱ期事業を推進するにあたり、事業推進上必要なシステム化における必須要件の実現性を評価する。 ※下記各項目において、1つでも1.0点以下がある場合は失格とする。							
①	患者さんでの処方箋送付について、高齢者でも使いやすい提案になっているか。	処方箋送付	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
②	保険薬局での処方箋受付について、保険薬局での業務の特性を踏まえ、スタッフが使いやすい提案となっているか。また患者さんが薬を受け取るまでの間、待ちストレスが解消されるような、タイムリーな通知を受け取れる提案となっているか。	処方箋受付/通知（調剤完了）	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
③	保険薬局でのMedical Gate決済について、Ⅰ期画面呼出しを行い、請求業務が円滑に行える提案となっているか。	保険薬局でのMedical Gate決済（Ⅰ期画面呼出）	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
④	院外処方箋の変更調剤について、病院のスタッフや保険薬局のスタッフ間でのコミュニケーションが円滑に行える提案となっているか。	病院薬局・保険薬局間での変更調剤	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
⑤	病院薬局・保険薬局間での処方、服薬改善レポートについて、病院のスタッフや保険薬局のスタッフ間での情報共有が円滑に行える提案となっているか。また管理料の算定率向上等にも寄与する提案となっているか。	病院薬局・保険薬局間での処方、服薬改善レポート共有	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
⑥	病院薬局・保険薬局間での薬品情報共有について、患者さんの医療の安全性向上に繋がるような提案となっているか。	病院薬局・保険薬局間での薬品情報共有	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
⑦	保険薬局での導入されている調剤システムからⅡ期の薬局向けサービス、Ⅰ期のID管理決済サービスがスムーズに利用できる連携インターフェースを備えているか。	保険薬局の調剤システム連携基盤	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	6	24
計				0.0			72

医療情報共有プラットフォームⅡ期構築業務 落札者 選定基準評価表

資料6

5 加点要件の実現性について				採点	最高点	重み	配点
Ⅱ期事業を推進するにあたり、よりよい患者サービスにつながるシステム化における加点要件の実現性を評価する。 ※下記各項目の合計点数が、20点以下の場合失格とする。							
①	患者さんが診察前日に、タイムリーな通知を受け取れる提案となっているか。	通知（診察前日）	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	4	16
②	患者さんが機構5センター来院時に、診察券がなくとも、スムーズな受付ができる提案となっているか。	受付	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	4	16
③	患者さんが診察までの待ち時間に、待合室にいなくても、タイムリーな通知を受け取れる提案となっているか。	通知（診察呼出）	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	4	16
④	患者さんがバイタルを管理でき、様々な電子お薬手帳を一元化できるような提案となっているか。	バイタル登録	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
⑤	患者さんが服薬状況を管理でき、様々な電子お薬手帳を一元化できるような提案となっているか。	服薬登録	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
⑥	患者さんが日々の体調管理に役立つ医療情報を分かりやすく参照できる提案となっているか。	医療情報参照（患者）	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	2	8
⑦	患者さんが服薬指導に役立つ医療情報を薬剤師が分かりやすく参照できる提案となっているか。	医療情報参照（薬剤師）	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	3	12
⑧	上記以外でよりよい患者サービスにつながる提案が含まれているか。	その他	4 非常に優れている 3 優れている 2 理解できる 1 低いレベルである 0 非常に低いレベルである	0.0	4	4	16
計				0.0			100
合計				0.0			200

医療情報共有プラットフォームⅡ期構築業務 落札者 選定基準評価表

資料6

価格	6 見積りについて					
	当該業務見積額を下記算定式で評価する。金90,909,091円（税抜）まで。			採点	上限額	配点
	①	見積りについての採点= 最低価格応札者の入札価格（税抜） ÷ 当該応札者の入札価格（税抜） × 200点 ※見積額が上限額90,909,091円（税抜）を超えている時は失格とする。 別途提出を求める保守費用の見積額の5年間必要額が、入札上限額を超えている場合は失格とする。		0.0	¥90,909,091	200
	合計			0.0		200
	総合計			採点		配点
			0.0		400	